

	シーズ名	児童青年期精神障害の臨床研究
	氏名・所属・役職	医学研究科神経精神医学 講師 宮脇 大
<p>&lt;概要&gt;</p> <p>大阪市立大学医学部附属病院神経精神科には、登校困難、引きこもり、様々な不安症状、強迫症状、拒食や過食、チック症状、抜毛、反抗などの行動問題、スマホやゲーム依存、落ち着きの無さ、コミュニケーションの苦手さ、学習問題、神経発達症(発達障害)、自傷行為、うつ、躁症状、幻覚や妄想など様々な症状でお困りの子どもさんが多く受診されている。</p> <p>このような子どもさんを対象とした、児童青年期における不安、抑うつ、気分変動や行動問題に関する臨床研究を行っている。知的障害を伴わない、いわゆる“高機能”自閉スペクトラム症の子ども達は、障害特性に対する配慮を受けることが少なく学校や家庭生活での苦勞が多く、様々な不安や落ち込みなどの様々な精神症状を併せ持つことが多いことなどが明らかになっている。</p> <p>&lt;アピールポイント&gt;</p> <p>本邦で精神科診療を行う診療所クリニックや病院など医療機関は多数あるが、そのほとんどが成人患者さんを診療対象としており、児童期の精神科診療をしている機関は少ないという現状がある。しかし、当科では6歳児から専門的児童精神科診療を行っている。またこのような特性を生かし、他施設では通常困難である、子どもの精神障害を対象とした臨床研究を実施している。</p> <p>&lt;利用・用途・応用分野&gt;</p> <p>&lt;関連する知的財産権&gt;</p> <p>High prevalence of shoplifting in patients with eating disorders Miyawaki D, Goto A, Harada T, Yamauchi T, Iwakura Y, Terakawa H, Hirai K, Miki Y, Harima Y, Inoue K Eating and weight disorders</p> <p>Preschool-onset obsessive-compulsive disorder with complete remission Dai Miyawaki, Ayako Goto, Yoshihiro Iwakura, Kaoru Hirai, Yusuke Miki, Naomi Asada, Hiroki Terakawa, and Koki Inoue Neuropsychiatr Dis Treat 2018</p> <p>&lt;関連するURL&gt;</p> <p><a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/neuropsych/">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/neuropsych/</a></p> <p>&lt;他分野に求めるニーズ&gt;</p> <p>学童期の子どもの精神医学的特性(例、自閉スペクトラム症特性の程度、不安症状、気分症状、不注意や衝動性の程度)の客観的測定法</p>		
キーワード	子どものこころ、神経発達症、自閉スペクトラム症、不安症、児童精神医学	